

JAAGA 横田の空兵を日米のパートナーシップ強化の功績で表彰 *JAAGA recognizes Yokota airman for strengthening bilateral partnerships*

April 2, 2024

By Airman 1st Class Cayla Hunt
374th Airlift Wing Public Affairs

3月15日、航空自衛隊航空総隊司令部で日米エアフォース友好協会 (JAAGA)の表彰式が行われ、米空軍と航空自衛隊のメンバーが出席した。式典では、日米両国の受賞者にJAAGAの丸茂吉成会長から表彰状が授与された。

JAAGAは毎年、日米間のパートナーシップ強化に貢献した日米両国の隊員を表彰している。

第374空輸航空団法務部国際法主任ナサニエル・フリーマン大尉は、国家間のクレームを解決するために日本の法律専門官や法執行機関と連携を図り、米空軍と航空自衛隊の隊員間のパートナーシップを強化するイニシアチブを取った功績が評価された。

フリーマン大尉は、航空自衛隊員も参加する指導者委員会に複数の連絡調整官のポジションを創設し、部隊間の意見を共有できるようにした。

さらに、フリーマン大尉は、横田基地で数多くの交流行事や専門育成のための行事の調整役を担い、日米間の連携と友好親善に多大な貢献をした。

